

# 寺子屋ふれあい通信

第三号  
発行 2015.11.5  
稲門寺子屋西東京  
金子正男

## 学習の散歩道



副理事長 山本孝之

皆さんは、孔子さまについて知っていますか。昔、中国の春秋時代(前770年～前403年)に生きた思想家で、人の生き方を説いた書物『論語』は有名です。

学んで時に之を習う、亦た**説(よ)ひ**からずや。

朋有(とも)の、遠方(とほ)より来たる、亦た**楽(たの)し**からずや。

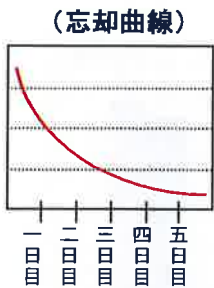


中学生のころ、この詩句を読んだ時「いい詩だなあ」と思ったのですが、最初の「学んで時に之を習う」というところの意味がはっきりにませんでした。高校生になって「あっ、そうだったのか」と思わず膝を打ったものです。つまり「新しいことを学んだら、何度も復習して身に付けていく」ということだった

たのです。「なあんだ。そんなことを言うために、論語なんて偉そうな本まで出して、孔子さまなどと言われているのかなあ」そんな声が聞こえてきます。ちよっと待ってください。

人間は『忘れる』ように神様に造られた存在なのです。物事を忘れない人なんていません。時間の経過といっしょに、すべて忘れていくのが人間なのです。仕入れた知識も2・3日もすると、そのほとんどを忘れてしまふ。

このメカニズム(仕組み)を発見したのが心理学者ヘルマン・エビングハウスという人です。皆さんは「やっばり、そうだったんだ。だから、テストができないんだ」と納得したり、嘆いたりする人がいるのだと思います。左の図がヘルマンが検証した『忘却曲線』です。



考えてみてください。人はだれだって、生きていくときいろいろな悲しみに遭遇しますね。『友達との別れ』『可愛がっていたペットの死』とか、大きくなって『大好きな人に失恋』なんてこともあるかもしれない。その時の悲しい気持ちが一生涯、続くとしたらどうするっぞ。そこで神様の出番だ。『忘れる』能力を与えられた人間は、個人差はあっても、時間と共に悲しみは薄れていく。

どうです。『忘れる』のは、人間を幸福にしてくれる力であって、それを神様が与えてくれたのです。物忘れのいい人は、最も神様に愛されている人なのです。

しかし、しかし、です。学校のテストはもとより、検定ものや資格試験だって記憶力とか知識が大切ですね。そこで人間と神様は話し合っ、次のことを取り決めたのです。

人間にとって必要なことは、何回もくり返し復習すると、ほとんどの知識を身に付けることができる能力を神

は認めた。そのことを孔子さまは、気付いていたんだね。さすが孔子さまですね。ここまで書いていくうちに、ふと高校生時代を思い出し、また。大学入試を目指していたころ、ほとんどの仲間が手にしていたのが『豆単』でした。これは受験に必要な英単語の豆辞典で、片っ端から覚えていくように編集されていたのです。その辞典には、著者のことばが鮮やかに刻まれています。

『稼(い)づく(い)つ(い)く(い)貧(い)乏(い)なし』意味わかりますよね。『忘れることを恐れることなく、とんとん覚えてください』という著者の激励から始まる豆単です。当時の受験生にとって、バイブルのようなものでした。

今一つ、私の体験を述べてみようと思います。現代国語(現国)は比較的強い科目でしたが、哲学、宗教分野ともなると、まったく、お手上げの状態でした。ある時、声を出して読んでみました。三回、四回、五回と発声して読んでみました。不思議な現象が起こったのです。暗い夜道にとつぜん月の光が輝くように、筆者の意図することが文脈の中



に、浮かんでくるのでした。黙読は目だけですが、音読は目と口と耳が総動員されるので、脳にさまざまな刺激波を送る(こ)こになります。困った音読をしてみてください。特に英語は音読すると、効果が倍になります。

田舎の高校で、上京の志を持って勉強していたころが懐かしく思い出されます。日本の社会が好景気に向かったことです。しかしまだ貧しかった私たち地方の学生たちは、十分なテキストも買えず、一冊の参考書を何度も何度もくり返し学んでいたのです。

最後にあなた方が、反復学習をする中で、学ぶことの楽しさとか面白さを見つけてくれたら、とれほどいいことだろうかと思えます。



- 寺子屋アンケート 2
- 先生から・・・ 2～5
- 保護者の方から 5～7
- 生徒の声・・・ 7～8

## 【寺子屋アンケート】

### 集計結果から

平成27年3月実施

理事・指導者 竹森英次

「寺子屋学習の一年間を振り返って」という趣旨で、平成23年度から毎年アンケートを実施してまいりました。これは、寺子屋塾の実力・評価を確認するとともに、今後の「より良い指導」に向けての指針を発掘するものです。

平成25年度から、寺子屋の3大教育方針である、

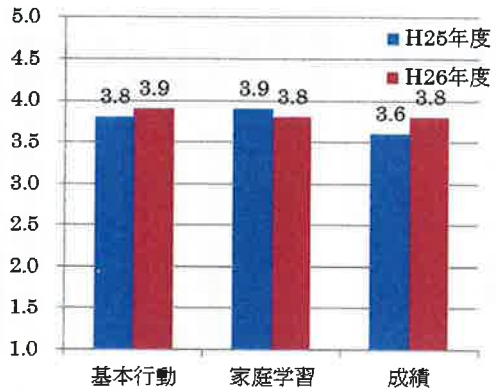
「方針1」「基本行動（挨拶をする、時間約束を守るなど）を身につける」

「方針2」「家庭学習（学習時間の確保、学習への意欲など）を習慣化する」

「方針3」「成績を上げる」

に関して、5段階評価を取り入れ数値的に評価できるようにいたしました。これにより、よりきめ細かい評価ができることにも、経年変化を把握することができるようになりました。

アンケートの集計・分析から、興味深い結果がわかりましたので、皆様にご報告いたします。



◆寺子屋を高く評価していただき感謝！◆（右表参照）

前記、各「方針」の塾生全員による評価の平均値は、3.6、3.8、3.8と高い評価をいただいております。また、平成25年度と比較しても、同等、あるいは同等以上の評価をいただいております。これらを励みに、益々授業の充実を図って行きたいと思っております。

◆家庭学習をやるようになった子は、成績も上がって来た！◆

各「方針」の相関（関係性）を分析してみましたところ、「方針2」と「方針3」との相関が、他と比べてより高いことがわかりました。このことは、当

然かもしれませんが、家庭学習をキチンとやるようにすれば、成績も上がってくるということを示しています。週1時間半の寺子屋での勉強だけで、成績を上げることが難しいと考えます。

◆寺子屋塾からの宿題を活用 保護者からのサポートも必要◆

急に家庭学習を習慣化することは難しいと思われるので、そこで、家庭学習を習慣化するひとつの方法として、塾からの宿題を活用することを提案します。その他のアンケート回答の中で、「宿題を出して欲しい」、「生徒に合った量であれば出して欲しい」等、たくさん保護者の方からご要望をいただいております。

寺子屋としては、生徒とのコミュニケーションを密にして、生徒に合った、適切な宿題を出す事に心掛け、寺子屋塾での授業をよりよいものにして行くよう頑張っております。保護者の方々も、寺子屋に任せただけでなく、家庭での「宿題やったの？」の一声をお願いいたします。

以上、アンケートの集計結果から興味深い分析結果をご報告いたしました。

これからも、保護者の方々の声から指導のヒントを見つけて行きたいと思っております。今後ともアンケートに、ご協力をお願いいたします。

## 【先生から】

### ◆T先生◆

【担当 数学 中一男1名】  
（1）どんな思いで勉強を教えてくださいますか？

中学生・高校生の頃の私は、梃子摺っていた数学の問題が解けたとき、心が喜びで満たされるのを感じました。その喜びは、その問題が難しいれば難しいほど、解くのに時間がかかればかかるほど大きなもので、充実感、達成感、征服感をすら感じました。野球でホームランを打ったときに、サッカーでゴールに成功したときに、ラグビーでトライを決めたときに感じる喜びに、優るとも劣らない感覚でした。

数学を学ぶ生徒に、この喜びを体験してほしいという思いから、私は数学を教えています。

（2）教えるにあたって心がけていること

「学びの場は、安心して失

敗が出来る場である。」と生徒が認識するように心がけています。

数学の問題を解くときに、失敗することを恐れたり、恥ずかしくなったりすると、脳は委縮して、働かなくなります。失敗しなくなるために勉強しているのですから、勉強をしているときに失敗するのは当然なのです。

恐れ・恥という鎖を解き放ち、自由な発想で、正解に向かっての第一歩を踏み出しましょう。

（3）どんな準備をしていますか？

直接的には、次回に扱う問題は全て解きます。また、中学三年間で数学はどのような事があるのかのような順序で勉強するのは、頭に入れて置き、次回に扱う事からの位置付けをしっかりと理解して、授業に臨みます。

間接的には、難関大学の過去の入試問題や、増進会（Z会）の受験科の問題を解いて自分の脳が錆び付かないようにしています。

### ◆UM先生◆

【担当 算数 小六男2名 女1名】

寺子屋で小学生へ算数を教えることになって今年で



5年目になります。

孫に教えるような気分です。毎週の寺子屋の授業を楽しんでいます。

私の授業は教科書中心で、現在学校で教わっている部分の復習に重点を置いていきます。

### A 学習を進める順序

①学校の授業で分からなかったところや、テストで間違ったところを聞いて、一緒に考えます。

②算数の宿題やドリルがあれば、先ずそれをやってみます。

③教科書に沿った算数の問題(市販の問題集を数種類購入)を与えて解いてもらいます。

問題は難易度によって3段階ほどに分類しておいて、生徒の能力、得手不得手を見て問題を選んで与えます。

④解答後、解答内容が正しければ褒めてやります。

⑤解けなかったところ、間違ったところはアドバイス、ヒントを与えて再度考えしてもらいます。

⑥答えを導くまでの式や説明を重視したいので、解けない時は出来るだけ丁寧に説明してやります。

(算数数学は論理的思考

能力を高めるそうですか)

⑦その他の点について

a 90分の授業の間に休憩(5〜10分)をします。

b 時々教科書を離れて、能力トレーニングを目的としたいろいろなパズル問題を用意して挑戦してもらいます。

(算数よりもパズルに興味を持ってしまつて困る時があります)

c 国語や社会科の宿題があるときは、授業の後半でやってもらいます。

### B 学習で感じること

①算数の計算問題を解くのは得意だけれど、応用問題となると不得手な子が多い。

応用問題の文章を理解できない時もあり、国語の読解力が問われます。

文章を理解できても考えることが面倒なために、すぐに投げ出してしまいます。

諦めが早く、忍耐力不足を感じます。

この場合、ヒントを小出しに与えると、前へ進んでくれます。

あとで応用問題を解くときのポイント、注意点等を

教えます。

②私としては、子供達が少しでも算数を好きになってくれて、やる気を出してくれて、勉強へ意欲を向けてくれていると願っています。

その反面、勉強そっちのけで遊びたいであろう年頃の子供達が学校の後、寺子屋へ来ることだけでもエライと思っています。

ですから、堅苦しい授業ではなくて、子供達と一緒にあれやこれや言い合ったり、考えたりしながらの90分の寺子屋学習にしたいと思っています。



### ◆ UK先生 ◆

【担当 英語 中一男2名 女1名】

「教えるにあたって心がけていること」「子供たちの様子」を中心に。

寺子屋の趣旨に沿って、「勉強することに生徒が慣れる。勉強が生徒の中で習慣化する。」を念頭に毎授業を進めています。

英語を教え始めた当初は、一週間に90分という限られた時間内に教科書内容を充分理解してもらおう、という思いで英文法説明が授業中心になりがちでした。今は、英文法はさておき、英文に慣れもらうことに重点を置き教科書の「読み」を大切にしています。授業始めと終了時に教科書該当部を2〜3回、生徒順送り読み上げるようにしています。教科書を良い英文例として寺子屋外でも暗記してしまう程に繰り返し繰り返し読み、自分のものにしてもらいたいところです。

「読み」の後は教科書に準拠した問題集に取りかかります。一問一問生徒に解答してもらい、通常の問題であれば解答内容を私が補足説明します。本質的な問題の場合は、先ず生徒に前に出てきて白板に解答を記述してもらいます。その後その上に私が正解を説明しながら上書きします。基本的にはこの様なやり方で授業を進めています。

す。

夕方6時半過ぎですので部活で疲れておりどうしても眠くなります。前に出て解答を記述するのは眠気覚ましには効果があるようです。

昨年は同じ中学校の二人の二年生男子生徒を受け持ちました。

二人は寺子屋授業中にお互い影響し合っていました。「お前ダメだナー」「すごいナ。何故わかるのだ?」「教科書の何々ページに出ているゾ」等々。授業中お互い良い意味で刺激し合う良さツイバル同士です。

学校テストがあったある日、寺子屋でこの様なことがありました。

実力テストプリントの復習授業後に一人の生徒は「テストは80%はできた。平均点位だと思う。」とニンマリして余裕を滲ませていました。60%に届かなかったもう一人は「平均点以下でも全然気にしていないヨ」という素振りを見せていました。が、その生徒はその日はそれまでになく集中して寺子屋授業に向かっていました。素振りとは裏腹に「これは素晴らしい!もっと勉強しなくては!」と反省している様子で

した。

彼はその後もしつかりと勉強を続けました。良い方向に向かっているナ、と嬉しい思いでした。学年末だったため彼の勉強ぶりを見届けたいことはできませんでしたが、今は3年生になり勉強を習慣化し英語力は間違いなくレベルアップを続けていると思います。

上記はライバル意識が本気の勉強に導いた好実例です。

学校、家庭、寺子屋で本気を出して勉強し、それを習慣にすればそのぶん確実に学力アップしますよ。そういうものです、皆さん一緒に頑張りましょう。

### ◆UY先生◆

【担当 英語 中三男1名】

寺子屋の英語を担当させて頂いていただいて5年余になります。グローバル化の加速と共に世界は驚異的に狭くなり、英語と1丁の必要性は過去に類を見ないほど増えています。次世代への期待を込めて、私のささやかなお手伝いが礎石の一つになればと願っております。

生徒さんの中には頑固な

勉強嫌いの猛者くんも見受けられます。しかし、勉強が少々不得手でも必ず他の魅力ある個性が臭えていて、私の方がその事に驚かされ教えられる。この5年間思い続けてきたことは、「出会う生徒はどんな生徒であれ必ず受け容れる。」ということでした。

かつて「寺子屋にいる時が一番楽しい。」と言う生徒さんがいました。語学の勉強は反復練習が基本なため面白みに欠け、まずは興味を持ってもらう事が鍵となります。目標があると励みになるので、私は中間及び期末テストを喫緊の目標とし、教科書の徹底理解を基盤としていきます。生徒によっては問題集の他、英検受験やラジコ講座なども勧めています。英検は突破するとやる気の迫力が違ってくるようです。

「寺子屋が楽しい。」ためには折々の雑談も大切に行っています。思春期の悩みは様々。女生徒に「家出して渋谷のセンター街で暮らす」と宣言された時には驚き、アドバイスをしながら見守りました。英語は得意ではないと言っていた生徒でしたが受験に合格。高校の最初のテ

ストでクラスで1番だったと聞いた時は嬉しかったです。また以前、夏休み明けから寺子屋に来なくなった生徒がおり、根気よく連絡をとったところ、元通り来てくれるようになりました。高校にも無事に進学してくれた時は安堵いたしました。

両親でも先生でもない、第三者の寺子屋の先生には話がし易いのもかもしれません。揺れ動く思春期の心理に対応し、大きく見守るのも私たちの重要な役割と考えます。

生徒さんは皆可愛く、私の方が元気づけられる貴い存在です。今後もし試行錯誤をしながらより良い指導を目指し、共に勉強してゆきたいと思っております。

### ◆N先生◆

【担当 算数 小六男2名】

見たことや行ったことのない「宇宙の始め」や「宇宙の果て」、「原子の世界」、「生物の進化」のことを私たちは知ることが出来ます。経験できない、あるいは感じることもできない時間や空間について人間は考えることができるのです。この力を使ったら一人一人の活動の積み重ねが現在の科学を作ってきた

ました。天才たちが大きく貢献したことは確かですが、天才だけでは実現できないと考えられます。私たちが日々考え学んでいくことも宇宙や生物の進化の解明を支えているといえるのではないのでしょうか。こんな風に考えると勉強も楽しくなりませんか。ここで大事なことは、「興味を持つ」、「考える」、「確かめる」、「間違ったら原因を解明し改める」ことです。これを生徒に伝えていきたいと思っております。

寺子屋の教室では生徒が間違っただけで身に着けてしまった自己流を見かけることがあります。例えば、「四則演算が混ざった式の計算」です。足し算や引き算では、「前から順番に計算する」とあるいは「好きな順番に計算する」というルールを身に着けています。「掛け算や割り算が混ざったら掛け算や割り算を先に計算する」というルールを授業で教わるのですが、うわの空で聞いていると「掛け算や割り算が混ざった計算」に「足し算・引き算で身に着けたルール」を使ってしまったり自己流が起きてしまいます。表の例1のように自己流でも正解の場合もありますが、例2のように不正解に

なることもあります。

計算規則	例1	例2
規則1 ・前から順番に計算する ・()の中は先に計算する	4×5-3 <b>4×5-3=</b> 20-3=17	4+5×3 <b>4+5×3=</b> 9×3=27
規則2 ・掛け算・割り算は足し算・引き算より先に計算する。 ・()の中は先に計算する	4×5-3= 20-3=17	4+5×3= 4+ 15=19

この時、「あーあ、間違っちゃった、残念」で済ましてしまう生徒もいます。必ず間違えるのなら「なんかおかしい」と気づくのですが、正解の場合もあると見過ごしてしまふこともあります。「試験して間違ったら自分の知識を見直す」ことが賢くなる大原則なのに、その習慣を身に着けないとはなんともったいないと思います。教室では、間違っただ自己流を



見つけて気づかせてあげたいと心がけています。一緒に勉強して未来につなげていきましょう。よろしくお願いします。



◆Y先生◆

【担当 算数 ①小六男1名女2名 ②小六女2】

小学校の算数を担当しています。6年生で皆さんが頭を悩ませる問題の一つとして、分数の掛け算・割り算があります。例えば、  
「妹は $3/4$ m(四分の三メートル)のリボンを持っています。姉は妹の $7/3$ に相当するリボンを持っています。どちらのリボンがどれだけ長いですか?」分数が使われているので「見難しそうに見えますが、次の問題ならどうでしょう。」  
「妹は1mのリボンを持つ

ています。姉は妹の2本分の長さのリボンを持っています。どちらがどれだけ長いですか?」そう、簡単です。この2つ、実は全く同じ考え方なのです。分数だから難しい解らないに違いないと思ひ込んでいないでしょうか。

中学の数学も然りです。誤解を恐れず極論すると、算数・数学は殆ど全て $2 \times 3 = 6$ と同じ考え方なのです。

このうちの1つが口になっている、口がいくつかを求めるのです。(例えば  $□ \times 3 = 6 \therefore □ = 6 \div 3 = 2$ ) ポイントは問題に与えられている項目のそれぞれが、2, 3, 6のどれに相当するかを見つけることなのです。これは問題文中に言葉で与えられているのです。

お家のかたにお願いがあります。寺子屋に来れば、私たちが責任をもって一緒に勉強します。ご家庭では子どもたちに、プラスの言葉を掛けてあげてください。励ましてあげてください。期待してあげてください。ムリ・ダメ・できない・・・とマイナスの自己暗示にかけることの無いように応援してあげてください。また、過度な心配も逆効果の

ようです。

何しろ今見て頂いたように、算数は決して難しくないといい、実は簡単!?!? なのです。知らず知らずのうちに、自分で自分に「あるいは親が子どもに制限を掛けてしまうことだけは避けたいものです。」

毎年そうですが、今年の5人の生徒さんも、みなさん素直でいい生徒ばかりです。私からはそれぞれの個性という輝きを秘めた宝石の原石に見えます。将来の輝きのためにこれから三人四脚で頑張っていきたいと思ひます。

ちなみに文中の問題、どちらも「姉のリボンが1m長い」が正解です。

【保護者の方から】

◆保護者Sさん◆

【生徒 中一男 数学 英語 小六女 算数】

(1) 私のような母子家庭で経済的なゆとりが少ない者にとって、とても助かります。また、他の学校の子供と一緒に学ぶ機会も社会性が身につく為、役立っていると感じています。そして、学校の先生以外の大人の方に勉強を教わる事も同

様に思っています。

(2) 勉強の楽しさを感じさせていたただきたいと思ひています。

(3) 兄・わからない所が聞きやすくていい。

妹 授業がよく分かるようになった。

(4)

① 兄妹仲良くしています。宿題はやりませんが、それ以上は促さないとやりません。

② 好きな事を仕事にしてほしいです。よい友達にめぐまれてほしいです。

③ 感謝を感じて生きていけるようになってほしいです。

◆保護者Nさん◆

【生徒 中一男 英語】

英語と数学、どちらを受講しようかと迷いましたが、英語は中学から始まるので最初が肝心、好きになって貰いたくて英語を選びましたが、今は英語が一番嫌いと言っています。

どうしたら好きになるかと考えています。

◆保護者Kさん◆

【生徒 小六男 算数】

(1) 先生方の善意で丁寧なご指導をしていただき、大変ありがたく思っています。

す。

(2) 学力の向上と発展問題。

(3) 先生が優しい。楽しい訳ではないけど、嫌じゃありません。

(4)

① 最近はお家の手伝い等もしてくれ、しっかりしてきた反面、うっかりも多々「何でこの位の事?」というミスも目立ちます。③ 人との関わりで、上手につき合える様になってほしいです。

◆保護者Hさん◆

【生徒 中一女 数学】

(1) 学校の授業だけでは理解できていないことがあるので、寺子屋の存在は、塾に行かせられない家庭にとってありがたいと思っています。

(2) 一学期のテストより二学期は下がってしまったので、本人のやる気もありますが、わからないところは特にご指導をお願いしたいと思ひます。

◆保護者Iさん◆

【生徒 中一女 数学、小六女 国語 算数】

(1) 寺子屋はわからない所を教えてくれる所。本人も嫌がらず行っています。

(3) 遊びたい時は、めんどくさがる。

(4)

①家では、自分でスケジュールを立てているように遊びたい時は遊ぶ。夜遅くなれば朝早く起きて宿題等をやっているようにです。

漢字は好きなので、テスト前に勉強しています。

③相手の気持ちかわかり、自分自分ではない人!! 現在は自分自分が多々ある。

◆保護者Mさん◆

【生徒 小六男 算数】

(1)(2) 子供が楽しく勉強しているようなので、成績UPやマナー向上を期待しています。

(3) とても楽しい。休みたくなないと言っています。

(4)

①寺子屋の授業の事をたくさん話してくれます。算数もむずかしくなってきました。親も教えるのが難しくなってきたので(親におそわるのも難しい年頃になっているので)塾とはちがう身近な人が教えてくれて安心です。学校の授業も最近はどうしていているように

す。  
②このまま勉強好きになってほしいです。

(5) 少人数でいきとどいている。他校の友達も出来て木曜日とても楽しいようです。友達作りもいい経験と思います。これからもよろしくお願い致します。

- (1) 寺子屋をどのように思っていますか?  
 (2) 寺子屋に期待していること  
 (3) 寺子屋について、お子さんはどのようなことを言っていますか?  
 (4) お子さんについて  
 ①家でのご様子(ご家族とのかかわり、勉強、遊び等)、  
 ②期待していること、  
 ③どのような人になってほしいと思っていますか?  
 (5) その他 どんなことでも

◆保護者Kさん◆

【生徒 中一男 数学】

(1) 勉強のやり方が分からない所がある為、意識付けにつながっているとと思います。  
学校の授業だけでは理解できない事も多々ある様なので、とても感謝して

ます。

(2) 予習、復習の習慣がついてくれたらと思います。

(4)

①どうしても勉強が一番最後になってしまいう様です。  
部活に一生懸命で、その情熱を勉強にむけてくれたらと思っています。

◆保護者Nさん◆

【生徒 中一男 数学】

(1) とても有難い場所だと思えます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

(2) 少しでも、勉強が好きになって自分から進んで宿題等をしてほしい。

(3) 先生の教え方がわかりやすいし優しい。

(4) 家の子は、勉強がわからなくて嫌いになっている部分も多分あると思えます。しかし、自分から言ったり聞いたりせず、その場から逃げてしまう所があると思えます。

親が言っても全く言う事を聞かず、返事だけは良く、やっていない事がいっぱいあるので、毎日怒ってばかりです。しかし、本人は努力してるけど「できない・わからない」と...

私からみた所、頑張っ

るときは頑張るとは思うのですが、ボーッとしたり、あきらめて違う事をかんがえてたりで、本当に困っています。でも、彼がゆいゆい寺子屋だけは行ってってくれるので、本当に助かっています。  
いつも本当に良く見て頂き本当に有難うございます。

◆保護者Uさん◆

【生徒 小六男 国語 算数】

(1)(2) 勉強をする習慣を身につけられたらと思っています。

先生方との交流で、勉強だけでなく、いろいろな事に興味を持ち、学ぶことの楽しさや、意味を知ってもらえたらと思っています。

(3) 苦手な勉強もあるようですが、元気に通っています。

(4) 学校や外で結構頑張っているようで、自宅では「だらーん」としています。

が、興味のあることや、気になることには、集中してとり組む姿勢がみられます。

家の手伝いをしてくれたり、助かっています。

(5) 寺子屋の先生方には学習を通じて、興味をもてる

よう工夫して下さっていて、本当にありがとうございます。「今日、こんなことやったよ。知ってる?」と声をかけてくれることもよくあります。

◆保護者Tさん◆

【生徒 小六男 国語 算数】

(1) 前向きな態度(勉強への)を引き出してもらって感謝しています。

(2) 学ぶことへの興味や喜びを教えて頂きたいと思っています。



◆保護者Hさん◆

【生徒 小六男 国語 算数】

(1) 学校の勉強で理解できなかつた所を分かるように教えてくれる、また集中して勉強できる所。

(2) 分からない所が分かるようになり、勉強に興味をもてるようにしてほしい。

(3) 分からない所を分かりやすく教えてくれて、先生は楽しいと言っています。

(4)

①寺子屋のない日は、めい

つばい友達と遊び、帰ると宿題をし、決められた時間の中でゲームをしたり妹と遊んだりしています。  
 ② 落ち着いて話を聞く事ができ、集中力が身についてほしい。  
 ③ 他人に迷惑をかけない、相手を思いやる事ができる人になってほしい。

◆保護者Yさん◆

【生徒 中三男 数学 英語】  
 (1) (2) 学ぶことの喜びを子供達に伝えたいという理念が素晴らしいと思います。

その熱意を少しでも子供が受け取ってくれることを望んでいます。  
 (3) 小五からお世話になっていますが、一度も否定的なことを言ったことがないです。  
 (4) 勉強に意欲的になる姿を親に見せたくないという屈折した感情を持っているようです。それは今までの親子関係のこじれから来ているものと思いますが、親として望むことは自分の現状を知り、余計な感情を排して今、目の前のことに集中してほしいことのみです。

- (1) 寺子屋をどのように思っていますか？  
 (2) 寺子屋に期待していること  
 (3) 寺子屋について、お子さんはどのようなことを言っていますか？  
 (4) お子さんについて  
 ① 家でのご様子（ご家族とのかかわり、勉強、遊び等）、  
 ② 期待していること、  
 ③ どのような人になってほしいと思っていますか？  
 (5) その他 どんなことでも

◆保護者Iさん◆

【生徒 小六女 算数】  
 (1) 先生が子供のわからないところをていねいに教えてくださるので、苦手な算数も嫌にならずに続けることができ、大変感謝しています。  
 (2) 子供が自分の力で答えを導き出せるようにご指導いただけると良いと思います。  
 また、あいさつ等のマナーも含め、先生と子どもとの良い信頼関係が学習を通して身につくことを期待しています。  
 (3) 少人数制なので先生の説明が分かりやすいと話

していました。

(4)

① 以前は算数の宿題等で分からないところを母親に聞くことが多く、理解できないという立ちをぶつけていたこともあり、学習が複雑になると教えることが難しくなっていました。  
 最近では宿題を一人でこなす分らないところは後で尋ねるといって学習の仕方ができるようになり、分からないことでイライラすることが減り、気分転換が上手になりました。先生が持っていたドリルが分かりやすいと同じものを購入して自宅学習（不登校時）していた時がありました。  
 本やテレビが好きでよく見えています。調理実習で習ったお料理も夏休みに作ってくれました。  
 ② 自主性が身に付き苦手なことも投げ出さな粘り強さを持つて欲しい。  
 ③ 自分の目標に向かって地味な積み重ねができ、努力していける人、また、他者への思いやりを持ち、自分も大切にできる人になって欲しい。

◆保護者Yさん◆

【生徒 小六女 算数】  
 学校の授業中あまり発言をするタイプではないので分からない問題をそのままの時もあるようです。  
 寺子屋では少人数ということもあり先生に分からない時は恥ずかしがらずに質問できていると本人は言っています。  
 夏休みの後半、生活面でメリハリがなくなっていたので寺子屋での授業が助かりました。

◆保護者Aさん◆

【生徒 小六女 算数】  
 (1) 子どもに対して勉強を分かりやすく楽しく教えてくれる場所。  
 (3) 先生にわからない所を聞きやすいので楽しく勉強できるように言ったと言っていました。

(4)

③ 色々な事にどんどんチャレンジする子になって欲しいです。



【生徒の声】

◆生徒 中三男子 数学 英語◆

(1) 無料なのに他の塾と同じくらいいていい塾だと思ってる。  
 (2) 無料なところ。  
 (3) 場所が遠い。  
 (6) 美術部。楽しいことは絵を描くこと。たいへんなのはそれを締め切りに間に合わせること。  
 (7) 今のところ何も考えていない。

(8) 三歳の弟と散歩。  
 (9) もちろん進路。

(10) 今のうちに勉強しよう！ 特に中学生は！  
 ◆生徒 中一男子 数学 英語◆

(1) 学校の予習や復習をしただけからではないところを教えてもらえる。  
 (6) テニス部 楽しいこと友達といっしょに楽しい部活ができる。

(7) 遊園地やテイクアウトでアトラクションや企画を考える仕事につきたい。

◆生徒 中一男子 英語◆

ぼくは寺子屋を苦手な英語を教えてくれるとてもいい場所だとおもっています。ぼくは寺子屋でキライな



英語を少しでも得意にするためにがんばっていききたいです。

◆生徒 中一男子 英語◆

- (1) いいと思う。
- (2) ふくしゅうができる。
- (6) バスケ部
- (7) きまってない。
- (8) バスケット

◆生徒 中一男子 数学◆

- (1) ベんきょうでできるいいこと。
- (2) わからないところをわかりやすくおしえてくれる。
- (4) 先生にかんしゃしてま

す。

(5) たくさんのべんきょうをおしえてください。

(6) 部活はサッカー部です。楽しいことは試合をする

ことです。

(7) きまってない。

(8) 部活、ゲーム、べんきょう

◆生徒 中一女子 数学◆

(1) 分がわりやすく個人のス

ピードに合わせます。

てくれるのでありがたい

です。

(6) 硬式テニス部所属

コートで打つことができると楽しんでます。

◆生徒 中一女子 数学 英語◆

- (1) じゅくのようなもの
- (2) 先生方がていねいに教えてくれるから分かりやすいこと。
- (5) 休憩時間を短くていいので作って欲しいです。
- (6) バトミントン部です。先輩が、みんなやさしいので安心して楽しくやれます。

練習で好きなことはゲーム練習です！

(8) 今一番楽しいことは部活です。

(9) 困っていることは理科がすごく苦手なことです。理科自体が嫌いなので勉強する気にもなれず困っています。

◆生徒 小六男子 算数◆

- (1) 楽しいじゅく
- (2) 学校と同じように進んでいくので復習でき、テストでも良い点数が出来る。
- (4) 友達がいって授業が終わった後に仲よくしゃべれ

たりする。

(6) 野球部

(7) 検事

(8) 野球

◆生徒 小六女子 算数◆

(2) 先生が一つ一ついいねいに教えてくれるのでわ

からないことが減ってうれい

しいです。

(5) 理科の教科を教えてほしいです。苦手なので。

(7) 図書先生

(9) これから授業がどんどん難しくなっていくので、そのことで頭がいっぱいになって前に習った授業の内容が忘れてしまいうです。

- (1) 寺子屋をどのように思っていますか？
- (2) 寺子屋で「いいなあ」と思うこと
- (3) 寺子屋で「やだなあ」と思うこと
- (4) 寺子屋について、お家の人が言っていること
- (5) 寺子屋の先生にお願いしたいこと
- (6) どんな部活をしていますか？ 楽しいことは？ 大変なことは？
- (7) 大きくなったら、なにになりたいですか
- (8) 今一番楽しいこと
- (9) 今こまっていること
- (10) その他 どんなことでも

(2) 先生と楽しくべんきょう

うで

(6) サッカー部

(8) サッカー

(10) 雨の日はいやだ。

◆生徒 小六女子 国語

算数◆

(1) くわしく勉強を教えてください。

(2) しっかりとおしえてくれること。

(6) たのしいことは友達とおしゃべりしていること。

(7) バレーボール選手

(8) 運動

◆生徒 小六男子 国語

算数◆

(1) 便利、友達になれる場所

(2) 全て

(4) 「便利だね」と言っている

(6) 野球。たのしいことは

キャッチャーしている時。

嫌なことは筋トシ。

(7) 宇宙飛行士

(8) 学校で友達とあそぶこと

(9) 中学のこと

◆生徒 小六女子 算数◆

(1) わからないところをわかるまで教えてくれるからいいと思う。

(4) すすんでわからないこと

とをせんせいに聞いてね。

(6) 先生がおもしろい。

(7) テニスの選手

(8) 寺子屋に週に一回いくこと。

◆生徒 小六女子 算数◆

(1) 教科書に書いてあることを学校より先に学べて、学校のテストでも苦手だった算数がスラスラとけるので、いいと思っています。

◆生徒 小六男子 算数◆

(1) 勉強がとくいになるところ。勉強をしっかりとやること。

(4) 寺子屋のおかげで成績がよくなっているよ。

(8) 本を読むこと。

◆生徒 小六女子 算数◆

(2) ていねいに教えてくれること。

(3) あまり休み時間がないこと。

(7) まだきまってない。

(8) 友達としゃべったり、遊ぶこと。絵をかくこと。

編集後記

皆様から貴重な原稿をいただき、第二号を発行することができました。ありがとうございました。

編集委員

高橋薫 関口和子